

# カートゥーンコース

## 2016年度 試験科目

公募制推薦入試

一般入試A日程

- 芸術学部・デザイン学部・マンガ学部  
共通鉛筆デッサン (P.045~)
- イメージ表現

## 前年度からの変更点

- 公募制推薦入試の「鉛筆デッサン」を「芸術学部・デザイン学部・マンガ学部共通鉛筆デッサン」として実施します。
- 一般入試A日程の「マンガ学部共通イメージ表現+文章表現」をとりやめます。
- 一般入試A日程に「芸術学部・デザイン学部・マンガ学部共通鉛筆デッサン」と「イメージ表現」を設けます。

## ● 芸術学部・デザイン学部・マンガ学部 共通鉛筆デッサン

P.045

## ● イメージ表現

**出題意図：** 1つの言葉から連想するイメージをいかに的確に1枚の絵に表現することができるかということ、発想の斬新さや独創性、個性的な表現方法をみたいと思います。

## 2015年度 公募制推薦入試 試験問題

**時間：** 3時間

**支給素材：**

● 画用紙 (B3)	1枚
● 下描き用紙 (B4)	1枚

**問題：** 下記の言葉から思い浮かぶイメージを、イラストで表現しなさい。

「私の居場所」



**イメージ表現 作品評価**

草原に地球を抱いた姿で寝転ぶ豚と横で眺めている豚。空には白い雲がたくさん浮かんで流れて行く。これから広い世界に出て行こうとする自分自身と、子どもを見守る親の姿を2匹の豚で表現しています。画面一杯に描き込んだために少し窮屈な感じになってしまいましたが思いが伝わってきます。絵具の塗り方を細かく描き込む部分とさらっと流した部分を作ってメリハリを考えればもっと良くなったでしょう。



**イメージ表現 作品評価**

色彩作品を無難にまとめるための一番の方法は「同系統でまとめる」ことです。強烈な表現にはなりにくいがかきれいで落ち着いた色彩構成が可能です。絵具を塗っていて不安感を抱いている人はそれをクリアするためにいろいろな色を使います。これでもかこれでもかとたくさんの色を使います。そして多くの人がバランスを失い、単に派手ににぎやかなだけの作品にしてしまうのです。そういう意味ではこの作品はたくさん色を使いながらもキッチリと画面のバランスを取りきれいに画面をまとめています。登場するキャラクターはどれも同じようなスペースですが、ちょうど真ん中に配置した少女の顔がキラキラと見る人の心に訴えてきます。一見幼稚な感じのキャラクターですが、構図も配色も隅々までよく計算されたバランスの良い作品です。